

## 大泉図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月30日(木) 13時10分～13時45分
- 2 場所 光が丘図書館 視聴覚室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 大泉図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)  
大泉図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(1)

### 4 内容

#### (1)施設運営体制について

- ・マスクを着けていない利用者に手作りの簡易マスクを配り、感染予防対策を行った。
- ・昨年度の同時期と比較して利用者数は65%弱程度と少なくなっている。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んだ数値を報告している。

#### (2)職員体制・会計収支について

- ・施設の維持管理で6月に予定していた芝刈りは、気温の影響なのか植物が想定より大きくなっていたため、前倒しして5月に実施した。芝刈りの実施に伴い排出された廃棄物処理のため、5月の維持管理費(産廃処理)の執行率が171%と高くなっている。

#### (3)一般事業について

- ・6月に実施した「おいずみ初夏のホンまつり 2020」では、書架に立ち入ることができない代わりに、スタッフで選書した数冊の本を袋に入れて貸出しを行った。館外の敷地内ピロティで引換券を配布するなど、利用者が密にならないよう工夫した。

#### (4)児童・青少年サービス事業について

- ・学校支援モデル事業の読み聞かせでは、各教室で書画カメラを使用し、対面にならないよう十分距離を取って実施した。
- ・本に出てくる料理を実際の給食メニューとして出す「給食コラボ」を大泉北小学校で実施している。図書館では、学校栄養士と相談しながら、関連する本の提供を行っている。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。



## 貫井図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月30日(木) 13時55分～14時30分
- 2 場所 光が丘図書館 視聴覚室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 貫井図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)  
貫井図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(1)

### 4 内容

#### (1) 施設運営体制について

- ・新型コロナウイルスの感染対策のため、返却本を1日置いてから返却処理し、書架に戻しているが、その間の別置場所の確保に苦慮している。
- ・マスクを着けていない利用者が増えてきており、適宜館内放送でマスク着用をお願いを呼びかけている。
- ・区から支給された消毒液は無くなった。本社からも支援はあるが、今後もこういった状況が続き、年間を通して衛生用品を買い続けるとなると費用がかさむ。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでおらず、レファレンス記録として残している数値を報告している。

#### (2) 職員体制・会計収支について

昨年度末退職予定だった職員や4月転入予定の職員等が、諸事情により、5月の退職・転入となり、5月の職員数の推移は3名減1名増となった。今後は、年度当初の計画通り、37名体制で運営していく。

#### (3) 児童・青少年サービス事業について

- ・学校支援モデル事業について、担当校での読み聞かせでは、対面にならないよう書画カメラや大型絵本を使用する等して、十分に距離を取って実施した。
- ・今後予定されている学校図書館のオリエンテーションでは、コロナ禍での本の借り方や返し方等を周知する。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用の促進をお願いする。



## 南田中図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月30日(木) 14時40分～15時15分
- 2 場所 光が丘図書館 視聴覚室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 南田中図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)  
南田中図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(1)

### 4 内容

#### (1)施設運営体制について

- ・屋上緑化にヤスデが異常発生したため、業者に消毒等を依頼。作業は8月末になる。天窓の隙間と思われる個所を養生テープで補強したところ、それ以降館内に害虫が入ってくることは無くなった。
- ・元々、館内の換気のため、新聞コーナーにサーキュレーターを設置していた。今回、コロナ対策として、使用していなかったサーキュレーター1台を2階の青少年コーナーに、新たに購入した1台を1階の大型本コーナーの棚上に設置し、計3台を使用して館内の空気を循環させている。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでおらず、レファレンス記録として残している数値を報告している。

#### (2)一般事業について

- ・サービス縮小期間中は除籍本のリサイクルコーナーを使用できなかった。現在は、サービス縮小期間中にたまっていた除籍本を通常よりも多く置いており、順調にはけている。なお、館内巡回中、注視しているが、今のところ、リサイクルコーナーで利用者同士が密になっていることはない。

#### (3)児童・青少年サービス事業について

- ・学校支援モデル事業について、担当校でよみきかせを実施する際は、生徒は各自の机に着席したまま、支援員は生徒と十分な距離を取って実施した。
- ・担当校では、例年のようなオリエンテーションは実施できておらず、コロナ禍での学校図書館への入室の仕方、本の返し方といったことを短時間でお話する程度にとどまっている。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。



## 関町図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月30日(木) 15時25分～16時00分
- 2 場所 光が丘図書館 視聴覚室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 関町図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)  
関町図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(1)

### 4 内容

#### (1)施設運営体制について

- ・マスク着用の有無やソーシャルディスタンスの考え方の違いから、利用者同士で言い合いになることがあった。館内アナウンスを適宜行っているが、今後も注視していく。
- ・座席の間引きを行っているが、使用できる閲覧席はほとんど埋まっている。
- ・6月までの時点で維持管理費・修繕費の支出は無いが、気になるところの見積もりは取っている。地下の外気が侵入するスペースがあり、フィルターを付けたいと考えている。今後の修繕の支出状況を見ながら進めていきたい。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでいない。

#### (2)職員体制・会計収支について

- ・職員数の推移について、5月は転職により1名減、6月はけがによる退職で1名減となり、現在欠員2名となっている。コロナ禍で採用が難航しているが、採用活動は随時行っている。

#### (3)一般事業について

- ・当初予定していた講演会の講師が、会場の会議室の定員が半分になり、講演会の定員も減ったことについて、難色を示している。

#### (4)児童・青少年サービス事業について

- ・学校支援モデル事業について、オリエンテーションは例年のような対面式ではなく、資料を作成して配布する形をとった。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用の促進をお願いする。





## 石神井図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月30日(木) 16時10分～16時45分
- 2 場所 光が丘図書館 視聴覚室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館(以下「光」)  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 石神井図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)  
石神井図書館長、同館業務従事者(1)、本社スタッフ(2)

### 4 内容

#### (1)施設運営体制について

- ・雨が続くと1階の壁のつなぎ目から雨漏りがある。ちょうどその2階の位置にはウッドデッキがある。業者に天井裏を見てもらったところ、水が溜まっていたため、修繕の見積もりを依頼している。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでいない。

#### (2)職員体制・会計収支について

- ・職員体制は現在38名だが、今後、障害者雇用1名を含めて2名を採用し、計40名体制とする予定。

#### (3)一般事業について

- ・ふるさと紙芝居サークルの活動は、6月中旬から始まっている。図書館では、活動場所となる会議室や必要な画用紙、物品等を提供している。今後は月二回の活動を予定しており、今年度中に作品を一つ仕上げることを目標としている。

#### (4)児童・青少年サービス事業について

- ・学校支援事業の学校訪問について、6、7月に全担当校を訪問した。また、今年の近隣小中学校との連絡協議会は書面開催とした。10月以降によみきかせや探検ラリーを希望している学校がある。

(光)学校におけるよみきかせについては、教育指導課が発出している指針に従っていただくようお願いする。なお、実施に当たり感染予防対策を十分に講じること。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。



## 春日町図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月31日(木) 13時10分～13時45分
- 2 場所 光が丘図書館 第一会議室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 春日町図書館指定管理者(株式会社ヴィアックス)  
春日町図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(2)

### 4 内容

#### (1)施設運営体制について

- ・飛沫対策のシートが足りなかったため、対面朗読室のシートは会社で用意した。
- ・会議室利用は以前の頻度に戻っているが、キャンセルとなるケースも増えている。
- ・事務室内の空調の吹出口から水滴が垂れているので、現地モニタリングの際に見て頂きたい。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでおらず、レファレンス記録として残している数値を報告している。

#### (2)職員体制・会計収支について

- ・消毒液の購入の頻度が増え値段も高騰しているため、消耗品の支出額が増加している。

#### (3)一般事業について

- ・対面朗読について、現在は会議室で実施しているが、8月からは対面朗読室で実施する予定。
- ・ラウンジについても、内部の閲覧席と同様に座席を間引いている。

#### (4)児童・青少年サービス事業について

- ・各学校図書館では、感染症対策として、カウンターに並ぶ際は生徒同士の距離を空ける、返却資料は1～2日置いてから書棚に戻し、読み聞かせはプロジェクターを使うなどソーシャルディスタンスを保っている。
- ・オリエンテーションについて、6月から7月にかけて実施した学校もあれば、実施できていない学校もある。実施の際は、図書館の座席を間引いて間隔を十分に空けて実施したほか、教室と学校図書館で人数を分割して実施した。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。



## 稲荷山図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月31日(木) 13時55分～14時30分
- 2 場所 光が丘図書館 第一会議室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 稲荷山図書館指定管理者(株式会社ヴィアックス)  
稲荷山図書館長、本社スタッフ(2)

### 4 内容

#### (1) 施設運営体制について

- ・昨年10月に発生した雨漏りは、修繕してからは問題ない。
- ・お手洗いの工事(自動手洗い器の設置)は見積もりをとっている段階である。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでおらず、レファレンス記録として残している数値を報告している。

#### (2) 職員体制・会計収支について

- ・職員体制としては、欠員補充のため1人(か2人)増やす予定である。  
す予定である。

#### (3) 一般事業について

- ・新型コロナウイルスの影響もあり例年よりも利用者は減ったが、夏はカブトムシのイベントがあるので今後増加すると思われる。
- ・行事イベントの定員を半数にしたことから、すぐ定員に達してしまいお断りをする事も多くなった。
- ・屋外で実施した「憩いの森の昆虫採集」は、熱中症のリスクも考慮して十分距離を取ったうえでマスクの着用は任意とした。
- ・おはなし会のスタンプラリー記念品の受け渡し期間を5月末まで延長したが、受け取りに来た利用者は0人だった。

#### (4) 児童・青少年サービス事業について

- ・学校支援として、団体貸出しは連絡を頂いている。
- ・10月以降は「探検ラリー」の申込みが2件ほど入っている。
- ・今年の近隣小中学校との連絡協議会は、文書で実施することになった。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。



## 南大泉図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月31日(木) 14時40分～15時15分
- 2 場所 光が丘図書館 第一会議室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 南大泉図書館指定管理者(日本コンベンションサービス株式会社)  
南大泉図書館長、同館業務従事者(3)、本社スタッフ(2)
- 4 内容
  - (1)施設運営体制について
    - ・新型コロナウイルスの感染症対策として、閲覧席にシールドを設置している。
    - ・分室の2階のおはなしの部屋は、カーペットの柄を変えてソーシャルディスタンスを取りやすくする工夫をしている。
    - ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでおらず、レファレンス記録として残している数値を報告している。
  - (2)職員体制・会計収支について
    - ・現在、資格取得希望者は2名おり、1名はオンライン講座のため順調だが、もう1名は新型コロナウイルスの影響で、テストとレポートの採点が未実施で先行きが不透明である。
  - (3)一般事業について
    - ・除籍本の処分のためにリサイクル市を実施したいが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できていない。
  - (4)児童・青少年サービス事業について
    - ・7月7日に近隣小中学校との連絡協議会を実施。アンケートは自由回答形式で、現時点で2校提出。
    - ・毎週水曜日実施の「おはなし会」は、1・2週目の参加者はいなかったが、3週目から参加者が出てきた。
    - ・「英語でおはなし会」は、2回に開催を分け、5組ずつ密にならないように実施した。
- 5 光が丘図書館からの連絡事項
  - ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
  - ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
  - ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。





## 小竹図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月31日(金) 15時25分～16時00分
- 2 場所 光が丘図書館 第一会議室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 小竹図書館指定管理者(ハートフルサポート共同事業体)  
小竹図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(3)

### 4 内容

#### (1)施設運営体制について

- ・新型コロナウイルス対策として、ドアノブや手すり、トイレの便座など消毒液を使用  
して、念入りに消毒を行っている。
- ・自動ドアのベルトの不具合に関して、見積もりを取っているところである。
- ・事務室内のエアコンの修理は、来月に実施予定である。
- ・ブックポストの上のライトが壊れているので、見積もりを取っているところである。
- ・中庭の木製ベンチ、ささくれが出てしまっているので、修理する予定。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んで  
おらず、レファレンス記録として残している数値を報告している。

#### (2)職員体制・会計収支について

- ・司書資格の取得について、3名が取得中である。
- ・6月に1名が退職し、現在33名となっている。計画では34名体制のため、随時面  
接試験を実施しており、8月から1名新規採用することとした。

#### (3)一般事業について

- ・6月1日から、水漏れ本や汚破損本の展示「本が泣いています」を開始した。

#### (4)児童・青少年サービス事業について

- ・方針が未決定の学校がありオリエンテーション未実施校もある。
- ・ブックスタートやおはなし会は、土日は参加者が多いが、平日はまばらである。

### 5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。



平和台図書館指定管理者連絡調整会議 記録

- 1 日時 令和2年7月31日(金) 16時10分～16時45分
- 2 場所 光が丘図書館 第一会議室
- 3 出席者 (1) 光が丘図書館  
光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、  
事業統括係長、子供事業統括係長  
(2) 平和台図書館指定管理者(シダックス大新東ヒューマンサービス(株))  
平和台図書館長、同館業務従事者(2)、本社スタッフ(1)

4 内容

(1) 施設運営体制について

- ・2階の子供コーナーの利用者が徐々に増えてきているので、密にならないよう館内アナウンスを行っている
- ・閲覧席の座席は間引きして、使用後は消毒作業を行っている。
- ・東京都の苗木生産供給事業を活用し、6月30日に、正面玄関の前の花壇にクルメつつじを50株植樹した。
- ・書架や閲覧席の利用数は、以前と変わらないぐらいに戻ってきている。
- ・地下の清掃員控室に雨漏りがあり、業者に見積もりを依頼している。
- ・施設の利用状況のうちレファレンス件数については、クイックレファレンスを含んでおらず、レファレンス記録として残している数値を報告している。

(2) 職員体制・会計収支について

- ・6月の支出について、人件費と法定福利費の執行率が高くなっているが、要因として館長代理が昨年度から2名増えていることがあげられる。

(3) 一般事業について

- ・6月の環境月間に合わせて、リサイクルについての本の展示を行った。

(4) 児童・青少年サービス事業について

- ・開進第一小学校の読み聞かせについて、支援員が大型絵本や書画カメラで書籍を拡大するなど、距離をとる工夫をしている。

5 光が丘図書館からの連絡事項

- ・司書資格取得を希望しているスタッフへの館としてのバックアップをお願いする。
- ・物品購入等の際は、2社以上の見積もり合わせを徹底すること。
- ・再委託業務および物品購入に際しては区内事業者の活用を促進をお願いする。

